

為セザルモナリ

三將校ノ乘車ニタル自働車ニ所定ノ標旗ヲ立
テザルモノアリ

三將校ニシテ下士官兵ノ食糧ニ多數ニテ入ルモノアリ
四將校慰問所ニ下士官兵ノ出入スルモノアリ

九自三時至五時講堂ニ於テ映畫見學ヲ實施ス
十本日ノ勤務員左ノ如シ

日直勤務前日ニ同シ
車廠當番番細田上等兵以下八名

十一本日ノ人車數前日ニ同シ

五月三十日
時



バタビヤ

一 霜村歩尉以下九時出發附表ノ如ク輸送ニ任ジ
十七時歸營ス

二 炊事場工專使役兵トシテ水村一等兵服役ス

三 午前午後寧靜ノ整備キ入ヲ實施ス

四 自九時三十分至二十時三十分武井軍醫ハ花柳病
並ニ外傷ニ關スル衛生學科ヲ實施ス

五 馬場等兵退室ス

六 左ノ如ク七隊命令ヲ受領ス

一 花柳病豫防ニ關シ別紙規定ノ通定ル
茲ニテ五月三十一日ヨリ實施スベシ

七 左ノ如ク八隊命令ヲ下達ス

一 明三十一日左ノ遠部隊衛兵ヲ命ズ
司令徳山高伍長 歩哨掛 第一隊

哨ハ手指揮班 一 歩哨 指揮班 一

歩哨 第一隊 一 歩哨 第二隊 一 隊 各三

二 六月一日二日ノ日直下士官徳山高伍長ヲ中山

軍曹ニ變更ス

五月三十日第六項別紙

花柳病豫防規定

第一條 慰安婦ニ接スルハ萬止ヲ得ザル場合ニ限ル

第二條 慰安婦ニ接スル場合ハ必ズ「サック」並ニ星秘膏ヲ使

用スルト共ニ交接後ハ直ニ陰部ノ消毒ヲ實施スベシ

第三條 慰安婦ニ接シタル場合ニハ三時間以内ニ歸營シ醫務

室ニ到リ申告簿ニ所要ノ申告ヲナスト共ニ當直軍醫

ノ診療ヲ受クヘシ

第四條 陰部ノ検査ハ毎週必ズ一回實施ス

第五條 交接後三時間以内ニ申告ヲ怠リ罹病セル者ハ處

分スル外所屬市長村長ニ其旨通達報スルモノトス

ニ字抹消